

## セグメント別フォローアップ調査結果

### 1. 医療機関

1.1 電子処方箋導入済み

1.2 電子処方箋未導入

### 2. 薬局

2.1 電子処方箋導入済み

2.2 電子処方箋未導入

2.3 電子処方箋以外のデジタル化・DXの取組み

# 1.1 電子処方箋システムの導入状況（病院・医科診療所・歯科診療所）

□ 病院・医科診療所・歯科診療所ともに電子カルテを利用している方が電子処方箋の導入率が高い。

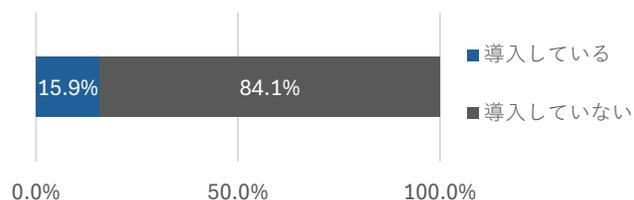
## 【質問】

現在、電子処方箋システムを導入していますか。

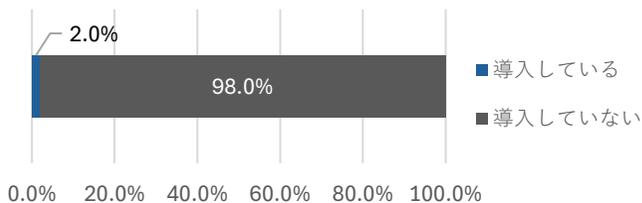
## 結果

### <病院>

電子カルテあり n=2,079

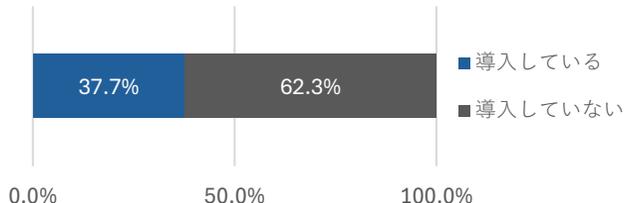


電子カルテなし n=605

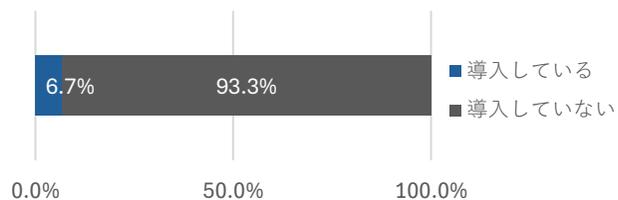


### <医科診療所>

電子カルテあり n=11,798

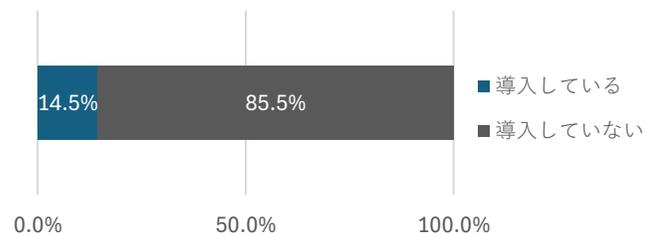


電子カルテなし n=4,489

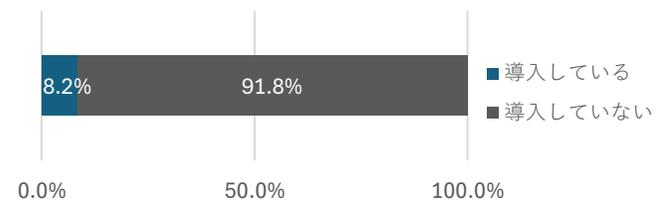


### <歯科診療所>

電子カルテあり n=2,024



電子カルテなし n=4,437



# 1.1 電子処方箋システムの導入タイミング（病院・医科診療所・歯科診療所）

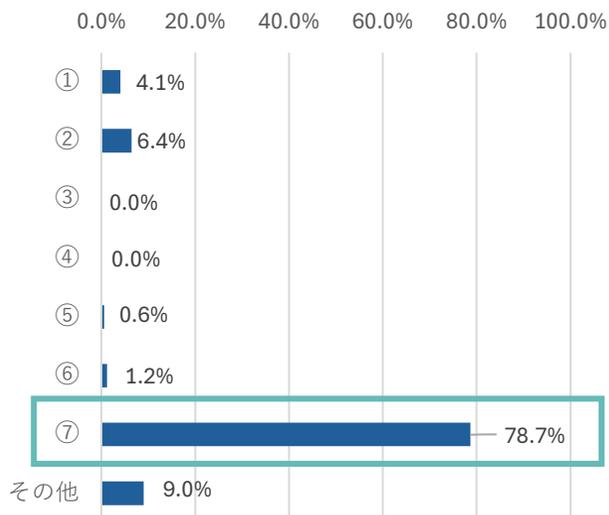
□ 電子処方箋導入のタイミングに関しては、他システムの導入・買い替えのタイミングによらず、既設のシステムに導入している医療機関が7割超を占める。

## 【質問】

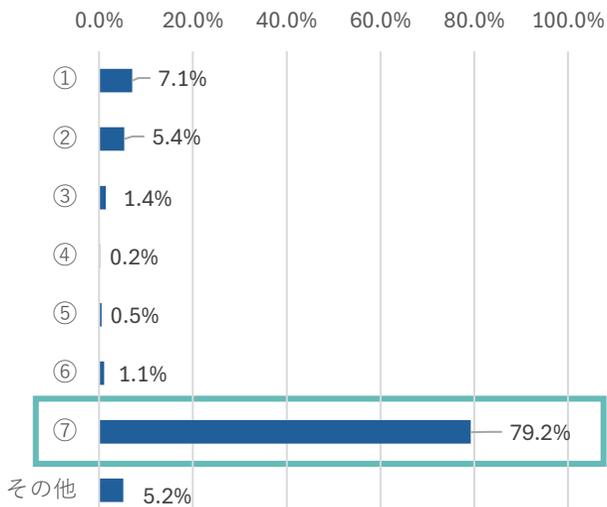
どのタイミングで電子処方箋を導入しましたか。

## 結果

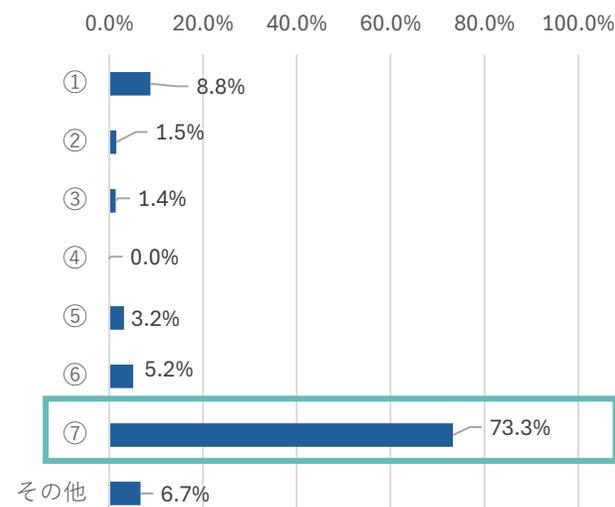
<病院> n=343



<医科診療所> n=4,756



<歯科診療所> n=659



- ① 電子カルテシステムの導入と併せて導入
- ② 電子カルテシステムの買い替えと併せて導入
- ③ オーダエントリシステムの導入と併せて導入
- ④ オーダエントリシステムの買い替えと併せて導入
- ⑤ レセプトコンピュータの導入と併せて導入
- ⑥ レセプトコンピュータの買い替えと併せて導入
- ⑦ 他のシステムの導入・買い替えのタイミングに関係なく、既設の電子カルテシステム、オーダエントリシステム又はレセプトコンピュータに導入

# 1.1 電子処方箋システムを導入したメリット（病院・医科診療所・歯科診療所）

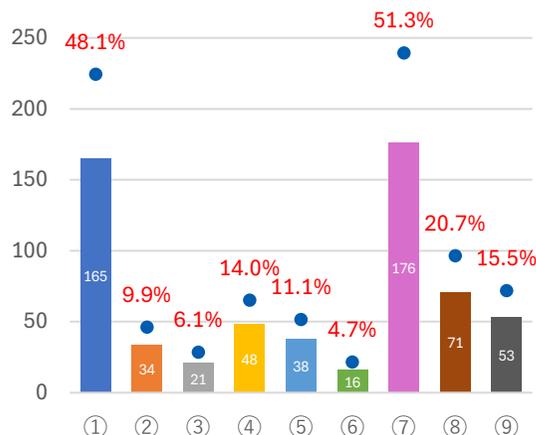
□ 電子処方箋導入のメリットに関して、「① 直近の処方情報、調剤情報の確認や重複投薬・併用禁忌のチェックができ、医療安全・医療の質向上に繋がる」及び「⑦ 医療DX推進体制整備加算が算定できる」を選択した医療機関が多い。

## 【質問】

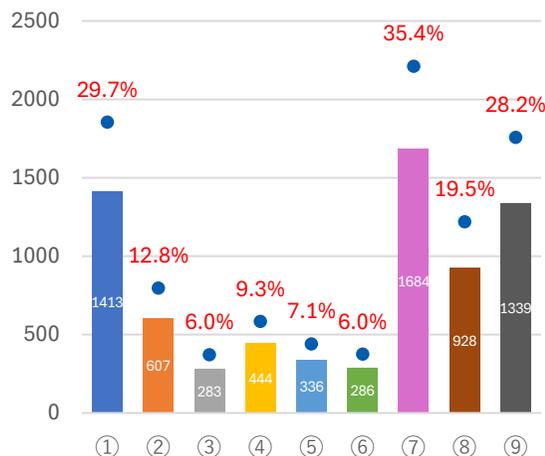
電子処方箋システムを導入した（導入する）ことによるメリットは何を感じていますか。（複数選択可）

## 結果

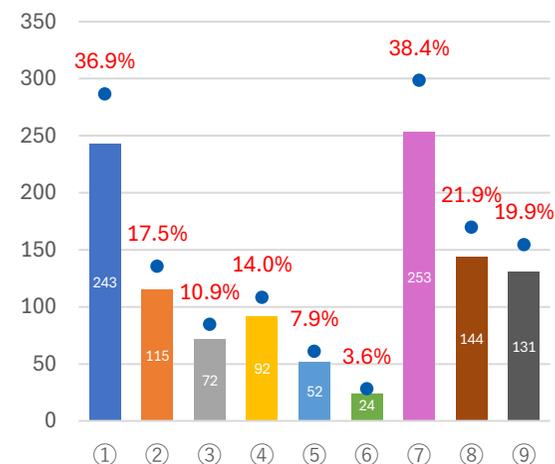
<病院> n=343



<医科診療所> n=4,756



<歯科診療所> n=659



- ① 直近の処方情報、調剤情報の確認や重複投薬・併用禁忌のチェックができ、医療安全・医療の質向上に繋がる
- ② ペーパーレス化が促進する
- ③ 業務の効率化につながる
- ④ 患者の利便性が向上する
- ⑤ 調剤をした薬局からの調剤結果やコメントを確認することができ、情報連携の質の向上につながる
- ⑥ オンライン診療の際に、調剤を行った薬局への処方箋原本送付の手間がなくなる
- ⑦ 医療DX推進体制整備加算が算定できる
- ⑧ まだ運用を開始していないため分からない
- ⑨ 特になし

# 1.1 電子処方箋システムを導入したデメリット（病院・医科診療所・歯科診療所）

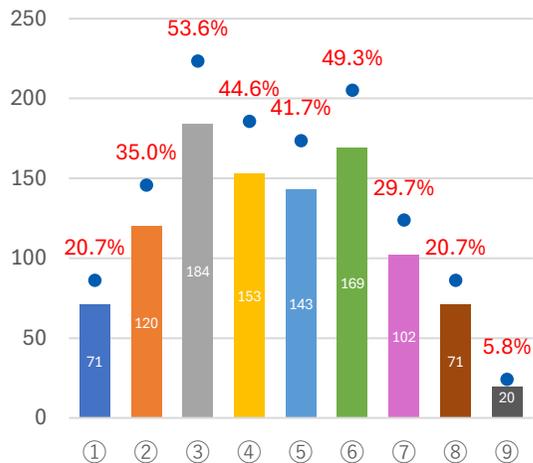
■ 病院・医科診療所においては、「③ 電子と紙が共存することにより業務が煩雑化する」「⑥ 電子処方箋を希望する患者さんが少ない」を選択した回答が多い。歯科診療所においては、「② ランニングコストがかかる」の選択率が最も高く、次点で「⑥ 電子処方箋を希望する患者さんが少ない」を選択した回答が多い。

## 【質問】

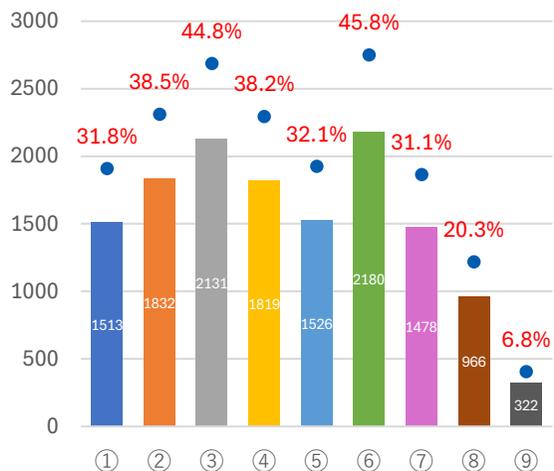
電子処方箋システムを導入した（導入する）ことによるデメリットは何を感じていますか。（複数選択可）

## 結果

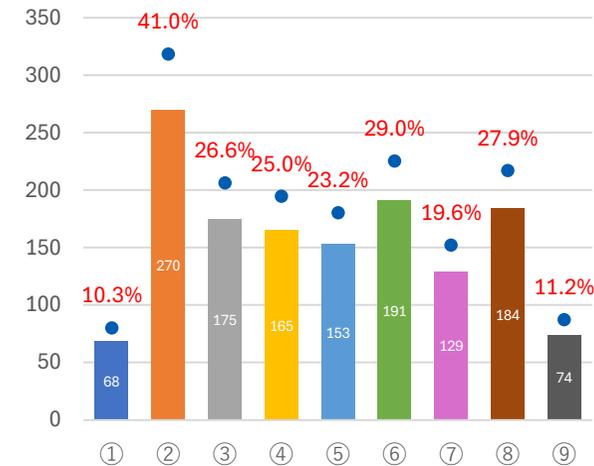
<病院> n=343



<医科診療所> n=4,756



<歯科診療所> n=659



- ① 電子カルテ等のシステムのレスポンスが悪くなる
- ② ランニングコストがかかる
- ③ 電子と紙が共存することにより業務が煩雑化する
- ④ システムのメンテナンスや不具合等のトラブルシューティングの業務負担が増えた
- ⑤ 患者さんへの説明に時間がかかる
- ⑥ 電子処方箋を希望する患者さんが少ない
- ⑦ 周辺の全ての薬局が導入していないため、電子処方箋対応薬局への案内が必要である
- ⑧ まだ運用を開始していないため分からない
- ⑨ 特になし

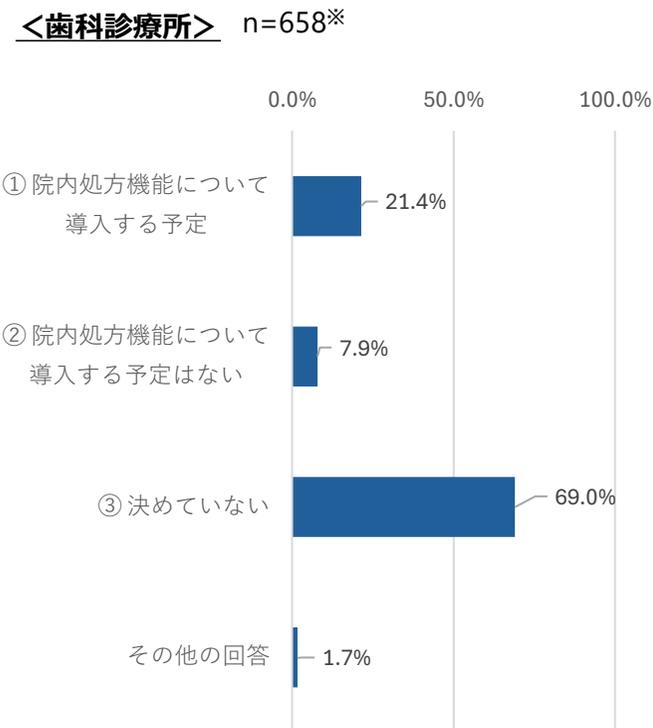
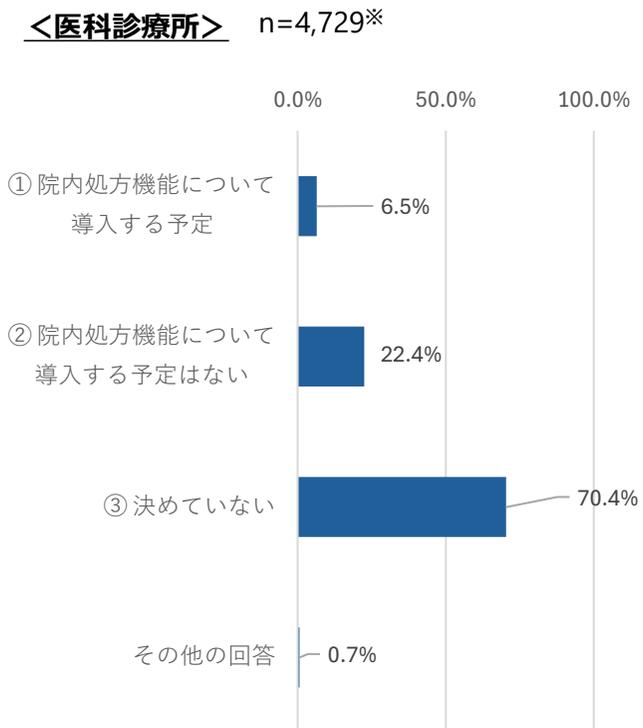
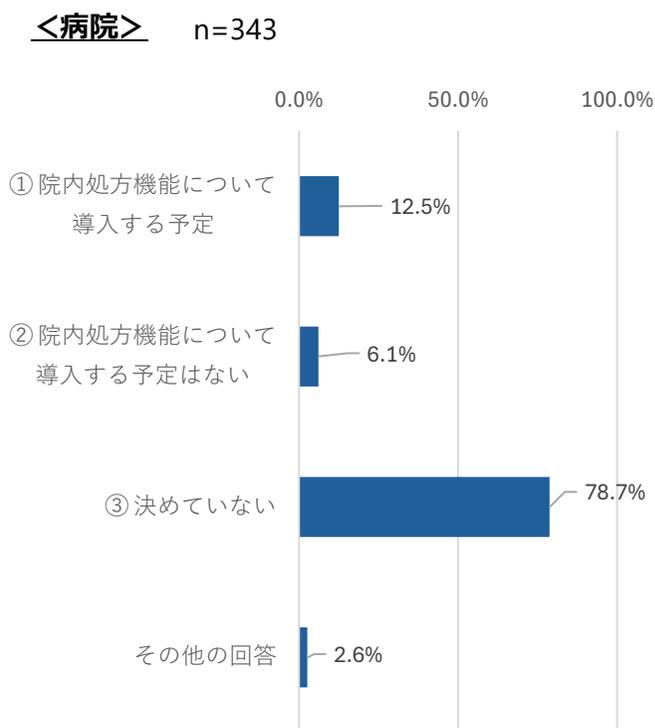
# 1.1 院内処方機能の導入意向（病院・医科診療所・歯科診療所）

- 院内処方機能に関しては、既に電子処方箋を導入している医療機関の約7割が方針未定と回答。
- 一方、電子処方箋を導入している歯科診療所の21.4%が院内処方機能について導入予定と回答しており、病院・医科診療所と比べてニーズが高い。

## 【質問】

令和7年1月23日より、現在の電子処方箋システム（院外処方機能）への追加機能として、院内処方機能のプレ運用を開始しました。今後の本格運用に際し、導入意向について伺います。

## 結果



\*適切に回答が入力されなかった分を除外しているため、前ページ対比母数が減少

\*適切に回答が入力されなかった分を除外しているため、前ページ対比母数が減少

## 1.2 電子処方箋を導入していない理由（病院）

- 電子処方箋を導入していない理由について、病院においては、上位から「② システム導入・改修費用が高額であるため」「⑩ 導入する経済的メリットを感じないため」「③ システム実施に必要なランニングコストが負担であるため」であった。
- 主たる理由については、上位から「② システム導入・改修費用が高額であるため」「① ベンダへ依頼して、導入に向けて準備を進めているが導入できていないため」「⑦ 電子カルテを導入していないため」であった。

### 【質問】

「電子処方箋システムを導入していない」医療機関にお聞きします。電子処方箋システムを導入していない理由は何ですか。（複数選択可）

### 【質問】

電子処方箋システムを導入していない理由のうち、主たる理由は何ですか。

## 結果

### <病院> n=2,341

選択肢	理由全体		主たる理由	
	実数	割合	実数	割合
① ベンダへ依頼して、導入に向けて準備を進めているが導入できていないため	601	25.7%	436	18.6%
② システム導入・改修費用が高額であるため	1060	45.3%	520	22.2%
③ システム実施に必要なランニングコストが負担であるため	637	27.2%	49	2.1%
④ 周辺薬局が電子処方箋に対応していないため	205	8.8%	35	1.5%
⑤ システムの導入や改修を行う時間的余裕がないため	400	17.1%	70	3.0%
⑥ ICTに詳しいスタッフがない、又は不足しており、対応が困難なため	309	13.2%	51	2.2%
⑦ 電子カルテを導入していないため	474	20.2%	289	12.3%
⑧ 電子カルテの更新時期と合わせて導入する予定のため	249	10.6%	136	5.8%
⑨ 院内処方を行っているため	324	13.8%	155	6.6%
⑩ 導入する経済的メリットを感じないため	660	28.2%	150	6.4%
⑪ 導入する臨床上のメリットを感じないため（直近の薬剤情報の閲覧や重複投薬・併用禁忌チェック）	173	7.4%	10	0.4%
⑫ 導入する業務効率化のメリットを感じないため	576	24.6%	138	5.9%
⑬ その他のメリットを感じないため	270	11.5%	35	1.5%
⑭ 導入予定であるが、HPKIが発行されるのを待っているため	164	7.0%	82	3.5%
⑮ 電子処方箋システムの安全性に懸念があるため	170	7.3%	22	0.9%
⑯ 電子カルテとレセコンが別体型のため（電子処方箋に関するデータ連携ができていないため）	76	3.2%	12	0.5%
⑰ 導入しているシステムがオンプレミス型とクラウド型で混在しているため（電子処方箋に関するデータ連携ができていないため）	11	0.5%	6	0.3%
その他の回答	90	3.8%	145	6.2%

## 1.2 電子処方箋を導入していない理由（医科診療所）

- 電子処方箋を導入していない理由について、医科診療所においては、上位から「② システム導入・改修費用が高額であるため」「⑫ 導入する業務効率化のメリットを感じないため」「⑦ 電子カルテを導入していないため」であった。
- 主たる理由については、上位から「④ ベンダへ依頼して、導入に向けて準備を進めているが導入できていないため」「⑦ 電子カルテを導入していないため」「⑨ 院内処方を行っているため」であった。

### 【質問】

「電子処方箋システムを導入していない」医療機関にお聞きします。電子処方箋システムを導入していない理由は何ですか。（複数選択可）

### 【質問】

電子処方箋システムを導入していない理由のうち、主たる理由は何ですか。

## 結果

### <医科診療所> n=11,531

選択肢	理由全体		主たる理由	
	実数	割合	実数	割合
① ベンダへ依頼して、導入に向けて準備を進めているが導入できていないため	2957	25.6%	2211	19.2%
② システム導入・改修費用が高額であるため	3727	32.3%	1149	10.0%
③ システム実施に必要なランニングコストが負担であるため	2998	26.0%	446	3.9%
④ 周辺薬局が電子処方箋に対応していないため	1167	10.1%	217	1.9%
⑤ システムの導入や改修を行う時間的余裕がないため	2377	20.6%	452	3.9%
⑥ ICTに詳しいスタッフがない、又は不足しており、対応が困難なため	2490	21.6%	656	5.7%
⑦ 電子カルテを導入していないため	3077	26.7%	1567	13.6%
⑧ 電子カルテの更新時期と合わせて導入する予定のため	496	4.3%	218	1.9%
⑨ 院内処方を行っているため	2029	17.6%	1172	10.2%
⑩ 導入する経済的メリットを感じないため	3040	26.4%	455	3.9%
⑪ 導入する臨床上的のメリットを感じないため（直近の薬剤情報の閲覧や重複投薬・併用禁忌チェック）	1591	13.8%	232	2.0%
⑫ 導入する業務効率化のメリットを感じないため	3202	27.8%	850	7.4%
⑬ その他のメリットを感じないため	1524	13.2%	345	3.0%
⑭ 導入予定であるが、HPKIが発行されるのを待っているため	845	7.3%	568	4.9%
⑮ 電子処方箋システムの安全性に懸念があるため	1384	12.0%	244	2.1%
⑯ 電子カルテとレセコンが別体型のため（電子処方箋に関するデータ連携ができていないため）	332	2.9%	80	0.7%
⑰ 導入しているシステムがオンプレミス型とクラウド型で混在しているため（電子処方箋に関するデータ連携ができていないため）	116	1.0%	26	0.2%
その他の回答	403	3.5%	643	5.6%

## 1.2 電子処方箋を導入していない理由（歯科診療所）

- 電子処方箋を導入していない理由について、歯科診療所においては、上位から「⑨ 院内処方を行っているため」「② システム導入・改修費用が高額であるため」「⑩ 導入する経済的メリットを感じないため」であった。
- 主たる理由については、上位から「⑨ 院内処方を行っているため」「② システム導入・改修費用が高額であるため」「① ベンダへ依頼して、導入に向けて準備を進めているが導入できていないため」であった。

### 【質問】

「電子処方箋システムを導入していない」医療機関にお聞きします。電子処方箋システムを導入していない理由は何ですか。（複数選択可）

### 【質問】

電子処方箋システムを導入していない理由のうち、主たる理由は何ですか。

### 結果

#### <歯科診療所>

n=5,802

選択肢	理由全体		主たる理由	
	実数	割合	実数	割合
① ベンダへ依頼して、導入に向けて準備を進めているが導入できていないため	676	11.7%	464	8.0%
② システム導入・改修費用が高額であるため	2243	38.7%	770	13.3%
③ システム実施に必要なランニングコストが負担であるため	1865	32.1%	397	6.8%
④ 周辺薬局が電子処方箋に対応していないため	356	6.1%	76	1.3%
⑤ システムの導入や改修を行う時間的余裕がないため	820	14.1%	125	2.2%
⑥ ICTに詳しいスタッフがない、又は不足しており、対応が困難なため	993	17.1%	200	3.4%
⑦ 電子カルテを導入していないため	1378	23.8%	269	4.6%
⑧ 電子カルテの更新時期と合わせて導入する予定のため	102	1.8%	35	0.6%
⑨ 院内処方を行っているため	3371	58.1%	2158	37.2%
⑩ 導入する経済的メリットを感じないため	1934	33.3%	344	5.9%
⑪ 導入する臨床上のメリットを感じないため（直近の薬剤情報の閲覧や重複投薬・併用禁忌チェック）	688	11.9%	85	1.5%
⑫ 導入する業務効率化のメリットを感じないため	1446	24.9%	232	4.0%
⑬ その他のメリットを感じないため	924	15.9%	176	3.0%
⑭ 導入予定であるが、HPKIが発行されるのを待っているため	270	4.7%	211	3.6%
⑮ 電子処方箋システムの安全性に懸念があるため	362	6.2%	41	0.7%
⑯ 電子カルテとレセコンが別体型のため（電子処方箋に関するデータ連携ができていないため）	121	2.1%	23	0.4%
⑰ 導入しているシステムがオンプレミス型とクラウド型で混在しているため（電子処方箋に関するデータ連携ができていないため）	38	0.7%	11	0.2%
その他の回答	100	1.7%	185	3.2%

## 1.2 今後の電子処方箋システムの導入意向（病院・医科診療所・歯科診療所）

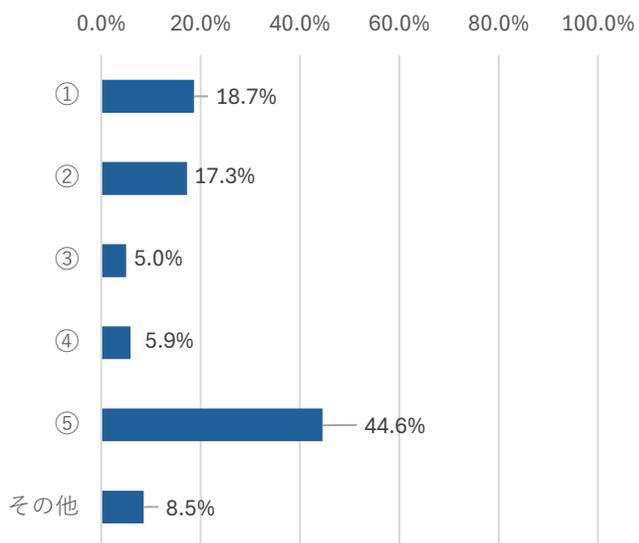
□ 現在、導入していない病院のうち約5割、医科診療所においては約4割の施設が現時点で今後いずれかのタイミングで導入予定。一方、歯科診療所において導入予定の施設は約2割にとどまり、7割超の施設が導入予定なしと回答している。

### 【質問】

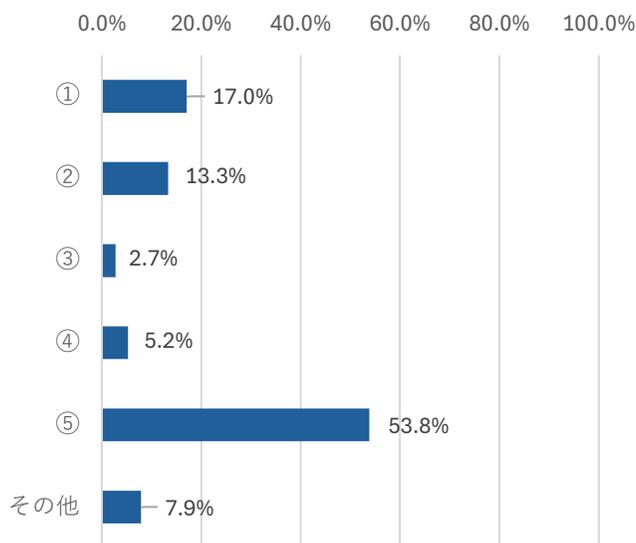
現時点で、いつ頃に電子処方箋システムを導入することを考えていますか。

### 結果

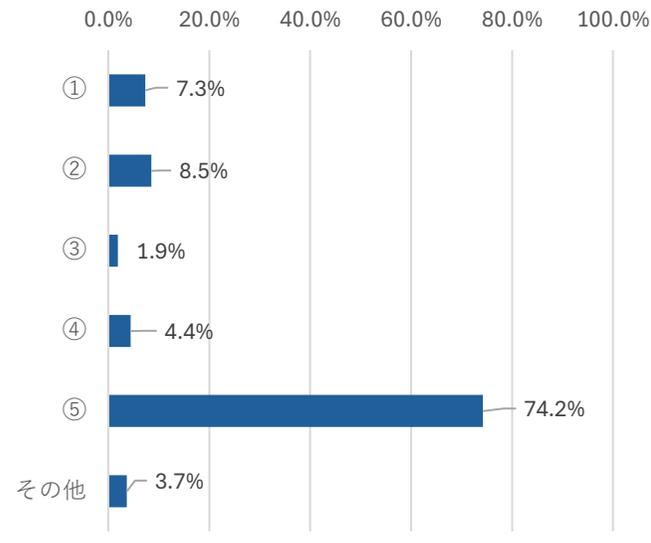
#### <病院> n=2,341



#### <医科診療所> n=11,531



#### <歯科診療所> n = 5,802



- |                   |
|-------------------|
| ① 令和7年（2025年）3月まで |
| ② 令和8年（2026年）3月まで |
| ③ 令和9年（2027年）3月まで |
| ④ 令和9年（2027年）4月以降 |
| ⑤ 現時点で導入予定はない     |

## 1.2 院内処方機能の導入意向（病院・医科診療所・歯科診療所）

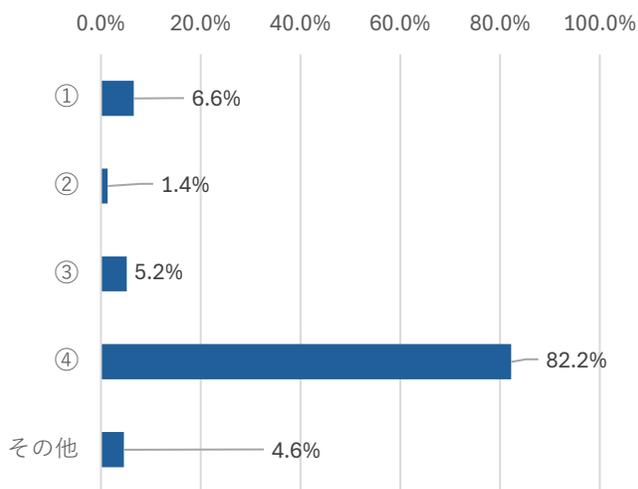
- 院内処方機能の導入について、病院・医科診療所・歯科診療所ともに方針未定の回答が最も多い。
- 院内処方機能があるなら電子処方箋を導入すると回答した施設は、歯科診療所の方が病院・医科診療所よりも多く1割超を占める。

### 【質問】

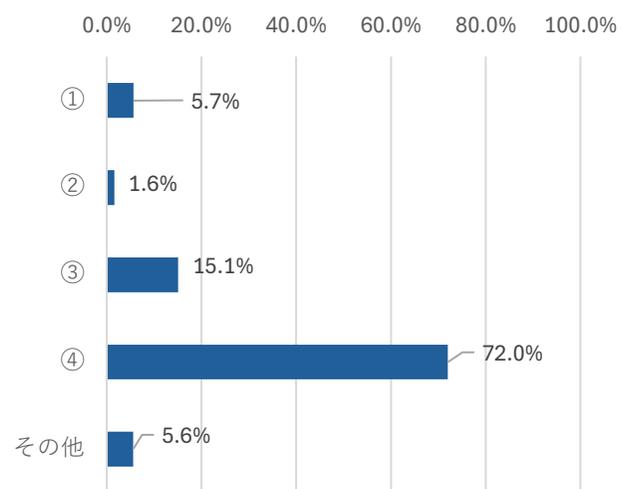
令和7年1月23日より、現在の電子処方箋システム（院外処方機能）への追加機能として、院内処方機能のプレ運用が開始しました。今後の本格運用に際し、利用意向について伺います。

### 結果

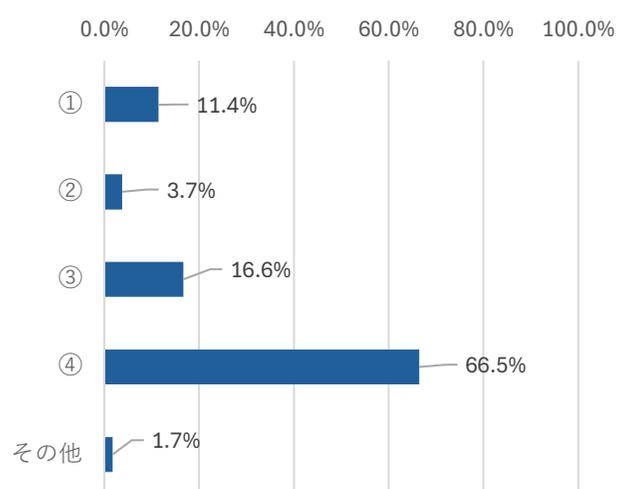
＜病院＞ n=2,341



＜医科診療所＞ n=11,531



＜歯科診療所＞ n = 5,802



- |                                     |
|-------------------------------------|
| ① 院内処方機能があるなら、電子処方箋を導入する            |
| ② 院外処方機能無しに、院内処方機能単独での導入が可能であれば導入する |
| ③ 院内処方機能の有無に限らず、電子処方箋を導入しない         |
| ④ 決めていない                            |

## 1.2 一斉点検後の電子処方箋システム導入の影響（病院・医科診療所・歯科診療所）

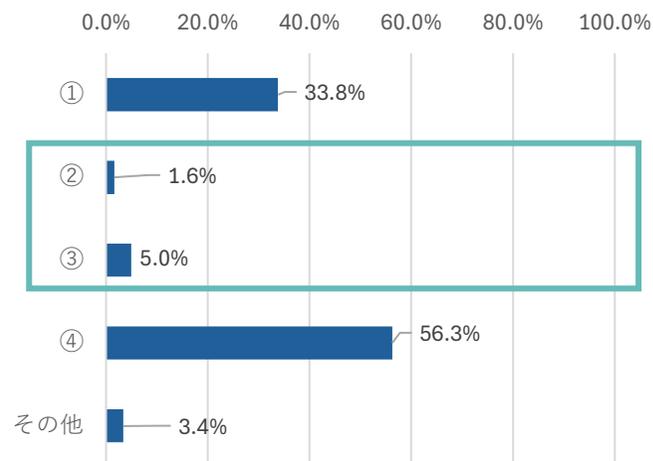
□ 電子処方箋を導入していない医科診療所・歯科診療所では約1割の施設が、コード設定誤りの事案を受けて導入を見送ったと回答。病院に  
関しても5%超の施設がコード設定誤りの事案を受けて導入を見送ったと回答。

### 【質問】

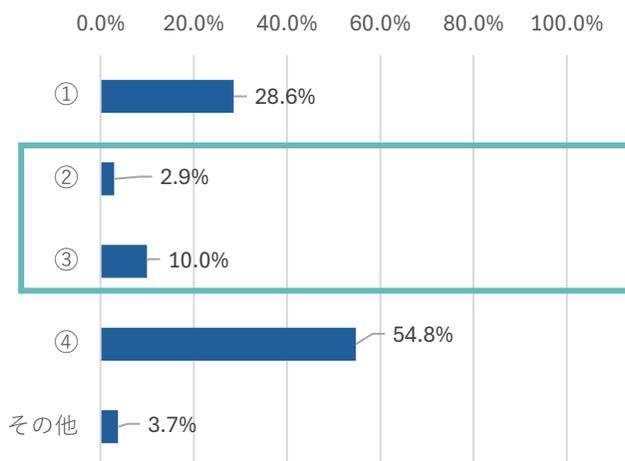
一部の医療機関や薬局においてシステムが設定された際の不備により、電子処方箋を受け取る薬局側のシステムで、医師の処方と異なる医薬品名が表示される事例などが報告されたことを踏まえ、昨年12月、医療機関からの電子処方箋の発行を一時的に停止し、医療機関やシステムベンダー等宛てに、採用している電子処方箋システムの一斉点検を周知したところ（現在は再開中）ですが、本事案により、あなたの医療機関で電子処方箋の導入方針に影響がありましたか。

### 結果

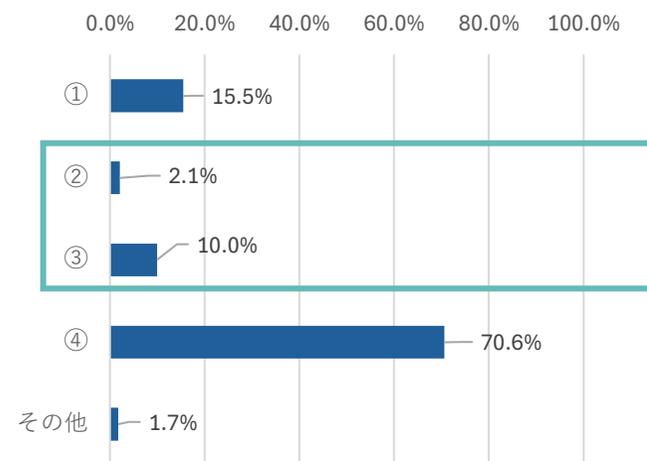
#### <病院> n=2,341



#### <医科診療所> n=11,531



#### <歯科診療所> n = 5,802



- ① 導入する方針に影響はなかった
- ② 導入する方針であったが、導入を見送ることにした
- ③ 導入を検討していたが、導入を見送ることにした
- ④ 導入予定はそもそもなかった

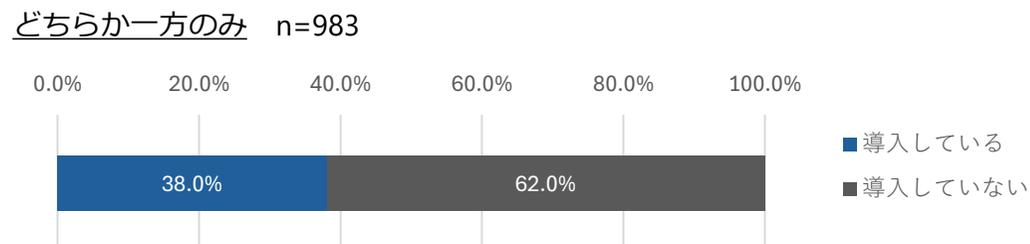
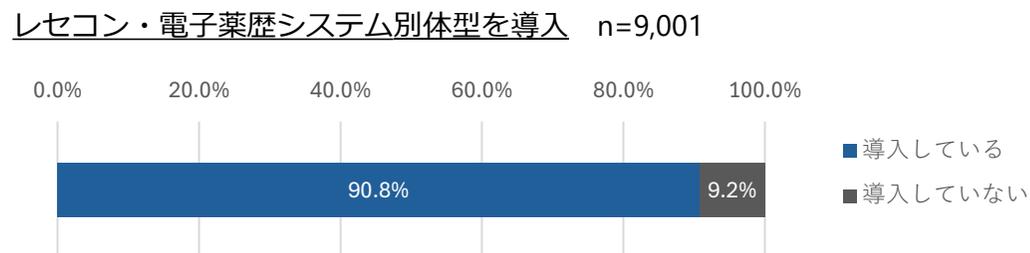
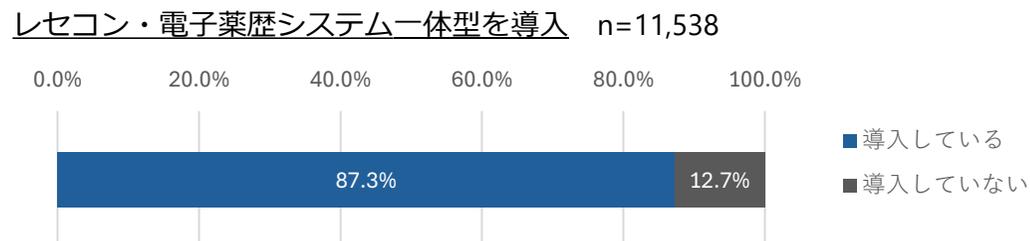
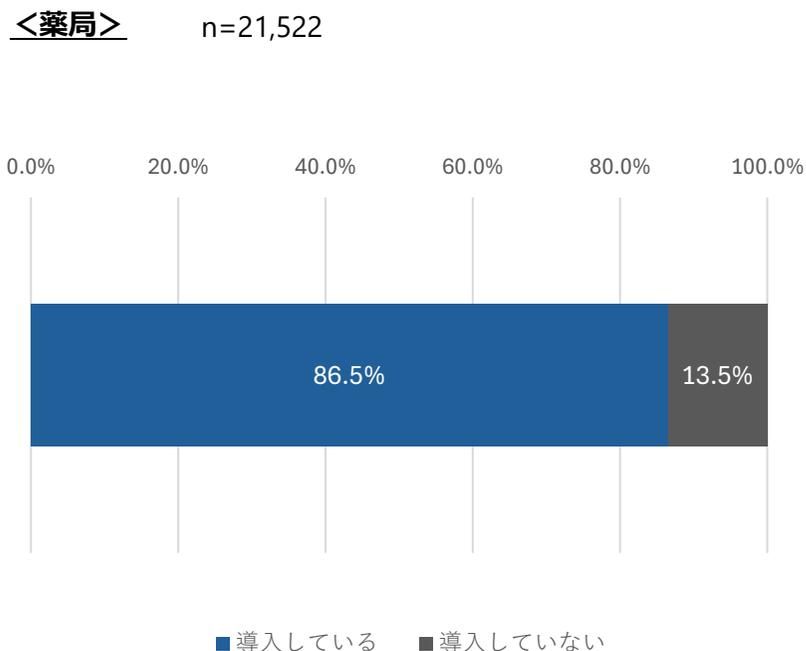
## 2.1 電子処方箋システムの導入状況（薬局）

- 薬局向けのアンケートでは、86.5%が導入していると回答。レセプトコンピュータと、電子薬歴システムのいずれか一方しか導入していない薬局では電子処方箋の導入率が低い。

### 【質問】

現在、電子処方箋システムを導入していますか。

### 結果



## 2.1 電子処方箋システムを導入したメリット（薬局）

- 電子処方箋導入のメリットに関して、「① 直近の処方情報、調剤情報の確認や重複投薬・併用禁忌のチェックができ、医療安全・医療の質向上に繋がる」「⑦ 医療DX推進体制整備加算が算定できる」「② ペーパーレス化が促進する」を選択した薬局が多い。

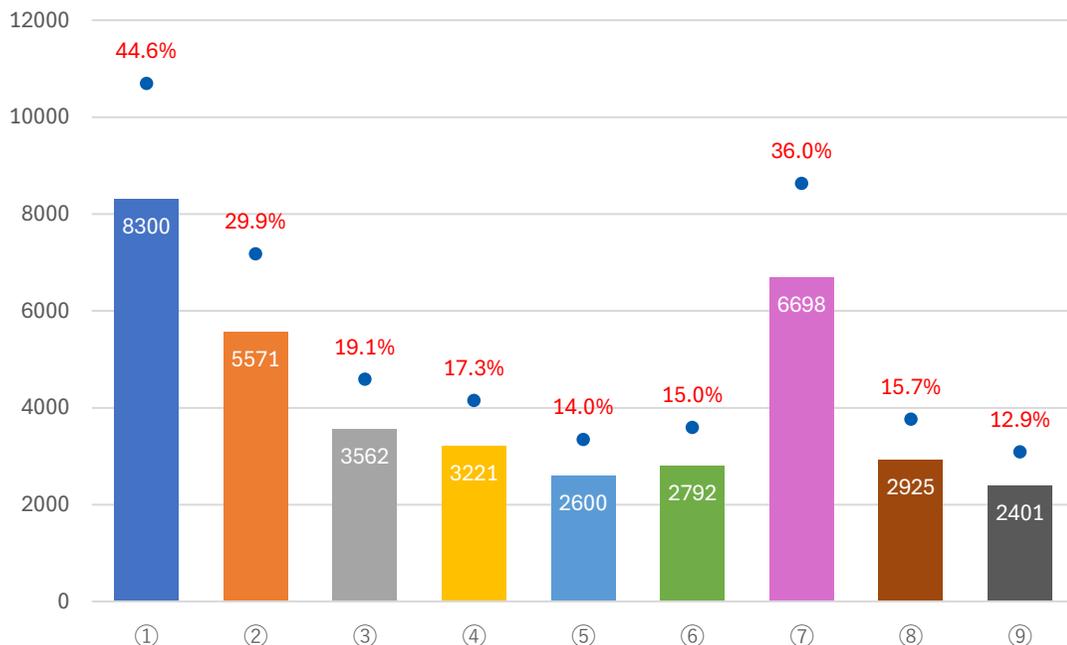
### 【質問】

電子処方箋システムを導入した（導入する）ことによるメリットは何を感じていますか。（複数選択可）

### 結果

#### <薬局>

n=18,617



- |   |
|---|
| ① 直近の処方情報、調剤情報の確認や重複投薬・併用禁忌のチェックができ、医療安全・医療の質向上に繋がる |
| ② ペーパーレス化が促進する                                      |
| ③ 業務の効率化につながる                                       |
| ④ 患者の利便性が向上する                                       |
| ⑤ 処方をした医療機関からのコメントを確認することができ、情報連携の質の向上につながる         |
| ⑥ オンライン診療の際に、処方を行った医療機関からの処方箋原本受領の手間がなくなる           |
| ⑦ 医療DX推進体制整備加算が算定できる                                |
| ⑧ まだ運用を開始していないため分からない                               |
| ⑨ 特になし  |

## 2.1 電子処方箋システムを導入したデメリット（薬局）

- 電子処方箋導入のデメリットに関して、「③ 電子と紙が共存することにより業務が煩雑化する」「⑦ 周辺の医療機関が導入していないため、電子処方箋を扱うことが少ない」「⑥ 電子処方箋を希望する患者さんが少ない」を選択した薬局が多い。

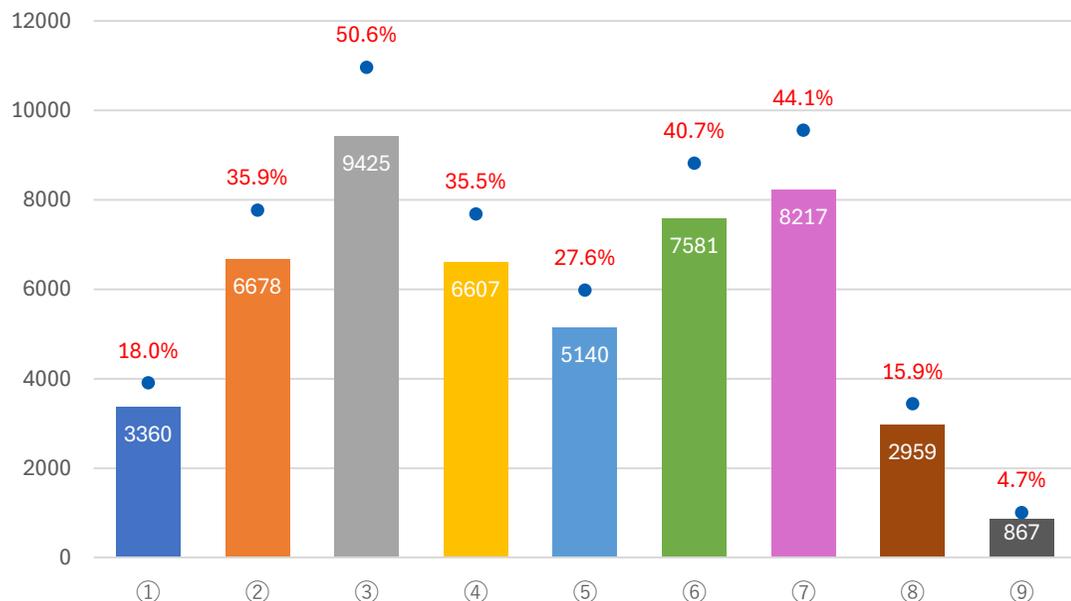
### 【質問】

電子処方箋システムを導入した（導入する）ことによるデメリットは何を感じていますか。（複数選択可）

### 結果

#### <薬局>

n=18,617



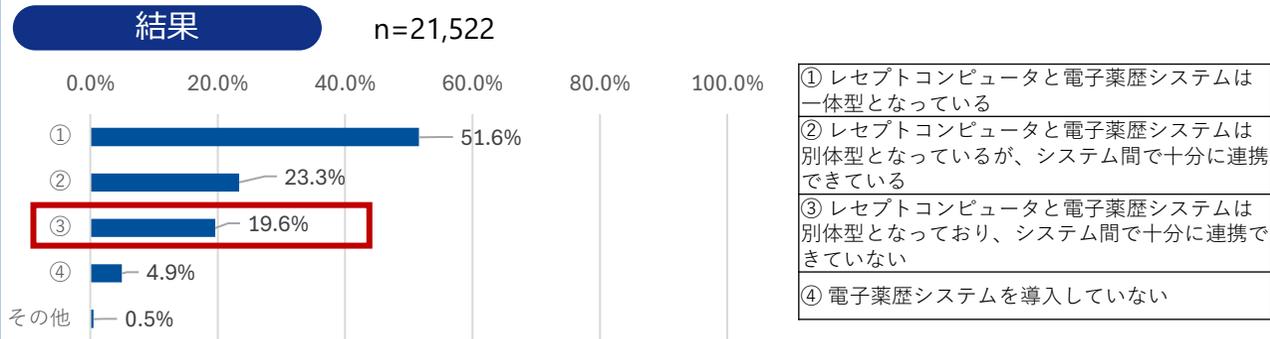
- |   |
|---|
| ① 電子カルテ等他のシステムのレスポンスが悪くなる               |
| ② 導入コスト及びランニングコストがかかる                   |
| ③ 電子と紙が共存することにより業務が煩雑化する                |
| ④ システムのメンテナンスや不具合等のトラブルシューティングの業務負担が増えた |
| ⑤ 患者さんへの説明に時間がかかる                       |
| ⑥ 電子処方箋を希望する患者さんが少ない                    |
| ⑦ 周辺の医療機関が導入していないため、電子処方箋を扱うことが少ない      |
| ⑧ まだ運用を開始していないため分からない                   |
| ⑨ 特になし                                  |

## 2.1 レセプトコンピュータと電子薬歴システムの連携（薬局）

- 薬局において、レセプトコンピュータと電子薬歴システム間で十分に連携ができておらず、改善予定や一体型とする予定のないという回答が1,165施設（全体4,222の27.6%）あった。
- これらの施設の連携が改善されない理由として、「① ベンダに連携できないと言われているため」との回答が最も多く半数以上を占めた。

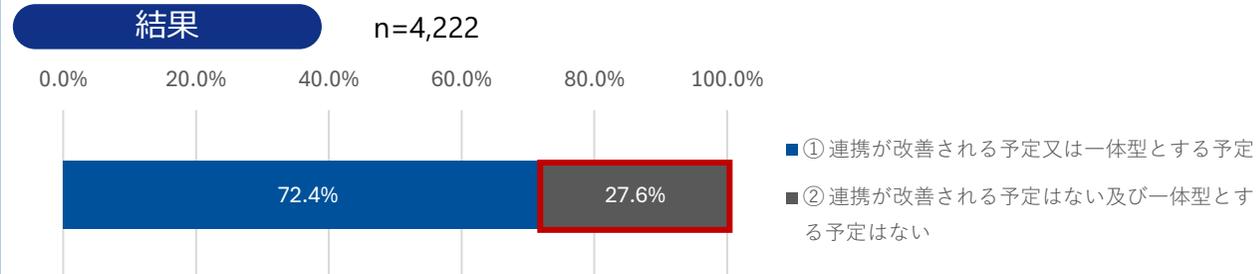
### 【質問】

あなたの薬局ではレセプトコンピュータと電子薬歴システムの間でのオンライン資格確認や電子処方箋に  
関係する情報連携はどのようになっていますか。



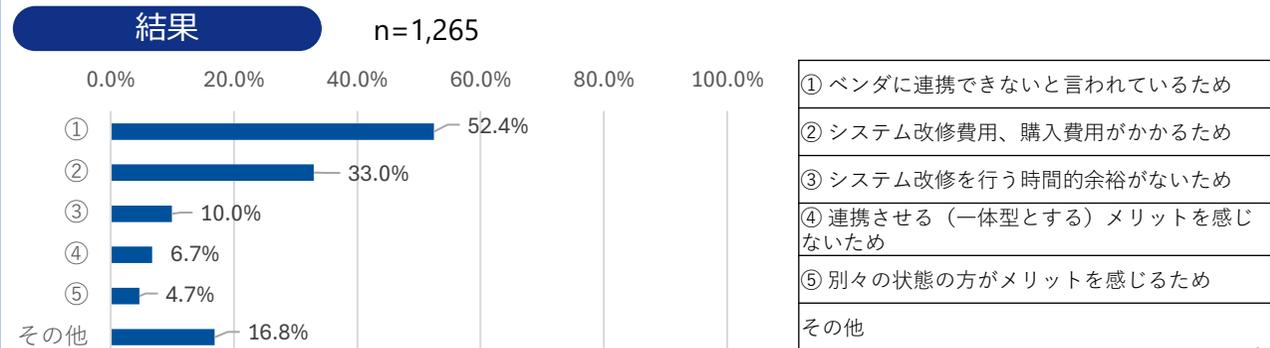
### 【質問】

「レセプトコンピュータと電子薬歴システムは別体型となっており、システム間で十分に連携できていない」と回答した薬局にお聞きします。今後、システム間での情報連携の改善等の予定はありますか。



### 【質問】

「連携が改善される予定はない及び一体型とする予定はない」と回答した薬局にお聞きします。レセコンと電子薬歴システムの連携が改善されない理由は何ですか。



## 2.2 電子処方箋を導入していない理由（薬局）

- 電子処方箋を導入していない理由について、薬局においては、上位から「① ベンダへ依頼して、導入に向けて準備を進めているが導入できていないため」「② システム導入・改修費用が高額であるため」「③ システム実施に必要なランニングコストが負担であるため」であった。
- 主たる理由については、上位から「① ベンダへ依頼して、導入に向けて準備を進めているが導入できていないため」「② システム導入・改修費用が高額であるため」「⑪ 導入予定であるが、HPKIが発行されるのを待っているため」であった。

### 【質問】

「電子処方箋システムを導入していない」薬局にお聞きします。電子処方箋システムを導入していない理由は何ですか。（複数選択可）

### 【質問】

電子処方箋システムを導入していない理由のうち、主たる理由は何ですか。

## 結果

<薬局> n=2,905

選択肢	理由全体		主たる理由	
	実数	割合	実数	割合
① ベンダへ依頼して、導入に向けて準備を進めているが導入できていないため	1018	35.0%	885	30.5%
② システム導入・改修費用が高額であるため	845	29.1%	401	13.8%
③ システム実施に必要なランニングコストが負担であるため	666	22.9%	139	4.8%
④ 周辺薬局が電子処方箋に対応していないため	410	14.1%	267	9.2%
⑤ システムの導入や改修を行う時間的余裕がないため	253	8.7%	71	2.4%
⑥ ICTに詳しいスタッフがない、又は不足しており、対応が困難なため	393	13.5%	143	4.9%
⑦ 導入する経済的メリットを感じないため	574	19.8%	101	3.5%
⑧ 導入する臨床上のメリットを感じないため（直近の薬剤情報の閲覧や重複投薬・併用禁忌チェック）	115	4.0%	10	0.3%
⑨ 導入する業務効率化のメリットを感じないため	397	13.7%	121	4.2%
⑩ その他のメリットを感じないため	201	6.9%	45	1.5%
⑪ 導入予定であるが、HPKIが発行されるのを待っているため	440	15.1%	375	12.9%
⑫ 電子処方箋システムの安全性に懸念があるため	213	7.3%	53	1.8%
⑬ 電子薬歴システムとレセコンが別体型のため（電子処方箋に関するデータ連携ができていないため）	76	2.6%	25	0.9%
⑭ 導入しているシステムがオンプレミス型とクラウド型で混在しているため（電子処方箋に関するデータ連携ができていないため）	17	0.6%	4	0.1%
その他の回答	263	9.1%	265	9.1%

## 2.2 今後の電子処方箋システムの導入意向（薬局）

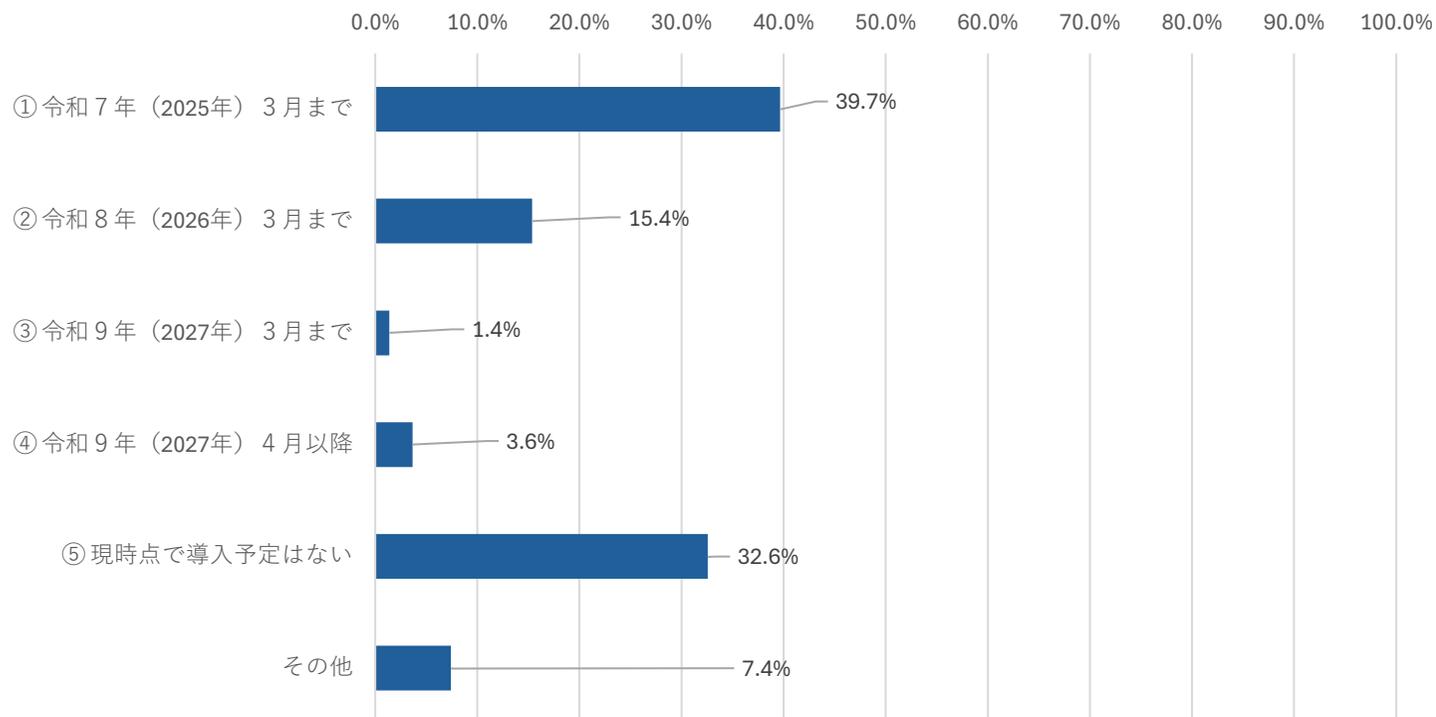
□ 現在、導入していない薬局（全体の13.5%）のうち、約6割の施設が現時点で今後いずれかのタイミングで導入予定。

### 【質問】

現時点で、いつ頃に電子処方箋システムを導入することを考えていますか。

### 結果

<薬局> n= 2,905



## 2.2 一斉点検後の電子処方箋システム導入の影響（薬局）

□ 電子処方箋を導入していない薬局のうち約1割の施設が、コード設定誤りの事案を受けて導入を見送ったと回答。

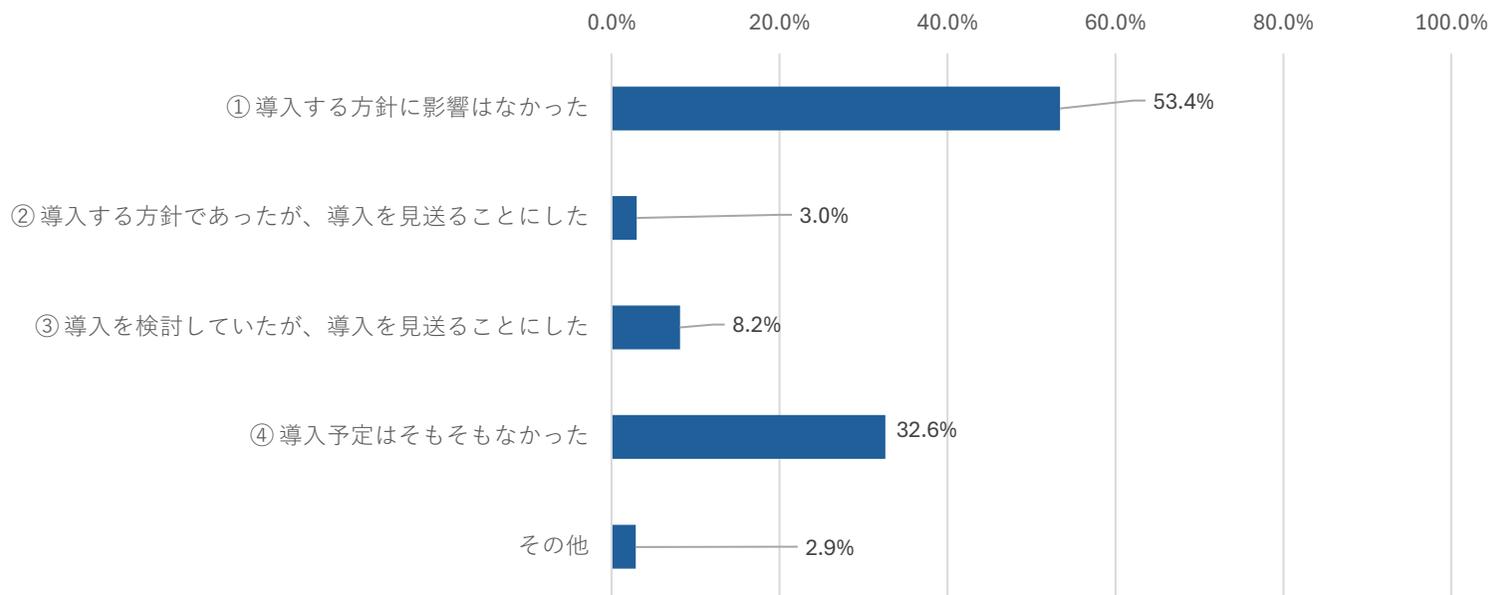
### 【質問】

一部の医療機関や薬局においてシステムが設定された際の不備により、電子処方箋を受ける薬局側のシステムで、医師の処方と異なる医薬品名が表示される事例などが報告されたことを踏まえ、昨年12月、医療機関からの電子処方箋の発行を一時的に停止し、医療機関やシステムベンダー等宛てに、採用している電子処方箋システムの一斉点検を周知したところ（現在は再開中）ですが、本事案により、あなたの医療機関で電子処方箋の導入方針に影響がありましたか。

### 結果

#### <薬局>

n = 2,905



## 2.3 電子処方箋以外のデジタル化・DXの取組み状況（薬局）

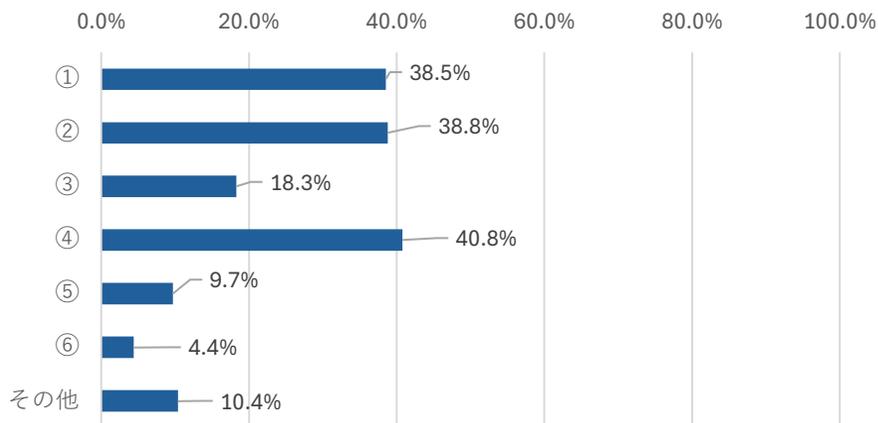
- 全体としては、「① タブレットを導入して調剤業務に活用している」「② 調剤録を電子化している。」「④ 患者とのコミュニケーションツール（アプリ等）を活用している。」の回答率が高い。
- レセプトコンピュータと、電子薬歴システムの別体型を導入している薬局では、半数以上が「① タブレットを導入して調剤業務に活用している」との回答を選択。「② 調剤録を電子化している。」の選択率も約半数と一体型を導入している薬局と比べ多い。

### 【質問】

電子処方箋以外にデジタル化・DXの取組みとして行っていることを教えてください。（複数選択可）

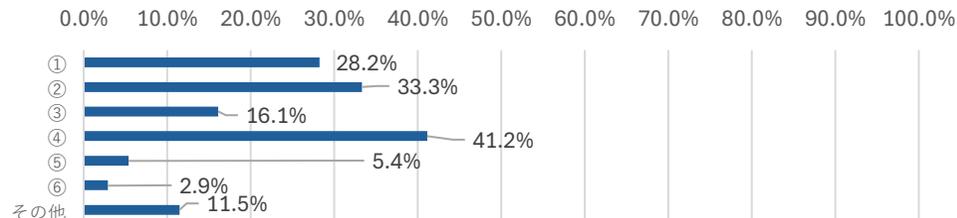
### 結果

#### <薬局> n=21,522

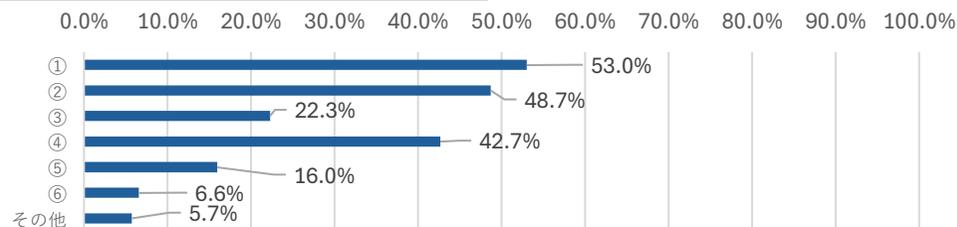


- ① タブレットを導入して調剤業務に活用している
- ② 調剤録を電子化している。（調剤録の原本を電子的に管理・保存している。）
- ③ オンライン服薬指導を積極的に活用している。
- ④ 患者とのコミュニケーションツール（アプリ等）を活用している。
- ⑤ OCR（文字認識）機器・ソフトを活用している。
- ⑥ AIを活用している。

#### レセコン・電子薬歴システム一体型を導入 n=11,538



#### レセコン・電子薬歴システム別体型を導入 n=9,001



#### どちらか一方のみ n=983

